

医療福祉概論

単数：1単位（15時間）

責任者：香取 尚美
学年・学期：第2学年・前期

◆一般目標(GIO)

法とは何かという概念を学んだ後、保健医療関係法規について制定から今日にいたるまでを学習する。さらに臨床検査技師に関する法律について詳細な知識を習得する。また関連法規として医療法や保健医療関係者法規を学び、医療組織についての理解を深める。

◆到達目標(SBOs)

1. 社会規範としての法律体系を理解できる。
2. 憲法、法律、条例、規則などの概要を説明できる。
3. 医療法規について列挙できる。
4. 臨床検査技師に関する法律を説明できる。
5. 衛生検査所の役割と業務を列挙できる。
6. 医療法についてその定義と意義を列挙できる。
7. 健康食品に関する法律の概要を説明できる。
8. 患者の心理について理解し、説明できる。
9. 医療過誤と臨床検査について説明できる。
10. 医学の成り立ちや現代医療の問題点など列挙できる。

◆学習方法

教科書を中心に板書で行うので必ず専用のノートを用意すること。

◆評価方法

定期試験成績に加え、出席状況や授業態度、授業中の小テストを考慮に入れ総合的に評価する。

◆教科書

臨床検査学講座 『関係法規』 宮島 喜文、三村 邦裕 編 医歯薬出版(株)
臨床検査学講座 『保健医療福祉概論』高木 康 編 医歯薬出版(株)

◆参考書

◆教員紹介

担当教員は病院での勤務経験に基づいて、臨床検査技師養成に向けた授業を展開する。

回数	項目	講義内容	担当
1	関係法規全般	関係法規法とは何か 総論について述べる	香 取
	法や法律の概念	法令の種類、憲法、法律、命令、条例、規則の定義などについて述べる	
2	臨床検査技師に関する法律Ⅰ	臨床検査技師に関する法律制定と経緯 衛生検査技師法から臨床検査技師法制定までの経緯を述べる	〃
3	臨床検査技師に関する法律Ⅱ	臨床検査技師に関する法律逐条(総則、免許、試験) 逐条をそれぞれ解説する	〃
4	臨床検査技師に関する法律Ⅲ	臨床検査技師に関する法律逐条(業務、罰則、付則) 逐条をそれぞれ解説する	〃
5	医療法	医療を行う場所の開設、管理、運営など 医療施設の法規を解説する	〃
	保健医療関係者法規	医師法、保助看法、歯科医師法などの それぞれの身分法を解説する	
6	薬事や死体解剖 保存法について	医薬品、医薬部外品などの定義について 述べ、薬剤師法や日本薬局法について解説 する	〃
7	各予防法解説	感染症法から他の疾病予防法を説明し 理解させる。健康増進法、食品衛生法など についても解説する。	〃
	医療、介護、福祉論	医療と介護と福祉について解説する。	
8	医学・福祉の はじまり	医学の起源、原始医術、古代の医学に ついて学ぶ	〃
	現代の医療	病院の各部門の役割 病院における各部門 の役割について学ぶ	
9	我が国の医療制度	日本の医療提供施設は複雑化してきている 正しい医療を説明し理解させる	〃
	社会保障制度に ついて	社会保障費と医療財政 国民医療費と 医療費の高騰について学ぶ	
10	患者と医療	患者の心理的特徴と病気の経過による心理 状態について学ぶ	〃
	医療過誤	医の倫理 患者の権利の尊重や死をめぐる 諸問題について学ぶ	